

地域活性化への取り組み

～中小企業の経営の改善および地域の活性化のための取り組みの状況～

当金庫は、地域に根差した信用金庫として、「地域活性化」を継続的な取り組み課題と位置づけています。当地域にて事業を営む事業者のみならず、みなさまへのご支援および地域経済への貢献に向け、取り組んでいます。

尚、金融機関の金融仲介機能を客観的に評価するための指標である「金融仲介機能のベンチマーク」に関する内容も以下「取り組み状況と主な実績」の中で併せて掲載しています。当金庫では、地域金融機関として金融仲介機能の質をより一層高めていくために、このベンチマークを自己評価に活用してまいります。

取り組み状況（2019年4月～2020年3月）

1. 事業者のお客さまへのコンサルティング機能の発揮

具体的項目	取り組み方針	取り組み状況と主な実績				
(1) 事業者のお客さまのライフステージに応じたコンサルティング						
・創業、新事業支援	●創業・新事業支援体制の強化	●創業スクール ・スクール受講生28名 ・スクール終了後の補講や個別相談等のサポートを実施。 ・浜松市、磐田市、袋井市をはじめとした13機関が参画した「創業サミット」を開催(聴講者約150名。) <table><tr><td>創業支援先数</td></tr><tr><td>107先</td></tr></table> ●チャレンジゲート(ビジネスコンテスト) ・応募件数 「創業・ベンチャー部門」26件 「新産業創出・経営革新部門」18件 「学生ビジネスアイデア部門」24件●イノベーションハブ拠点[FUSE]の開業準備 ・浜松市中心部に2020年7月、新規創業、第二創業を目指すすべての方のための拠点[FUSE]をオープン予定。	創業支援先数	107先		
創業支援先数						
107先						
・成長段階における支援	●ビジネスマッチングの積極的な推進 ●海外展開支援(新規進出、販路開拓、進出後の現地運営支援等)	●マッチングイベント ・2019年7月「第13回ビジネスマッチングフェア in Hamamatsu 2019」開催(来場者数7,900人、出展者数236先、当日商談成約31件) ・2020年1月「第5回とおとうみセレクト ～「食」の個別商談会～」開催(出展84先、参加バイヤー75先、商談676件(うち事務局事前予約商談398件)、当日商談成約11件) ・B to Bマッチング支援…成約64先 ・業務提携先への顧客紹介…紹介169件、成約44件 ・不動産情報マッチング…情報88先 <table><tr><td>販路開拓支援(成約)先数</td><td>海外進出・貿易取引支援件数</td></tr><tr><td>123先</td><td>135件</td></tr></table>	販路開拓支援(成約)先数	海外進出・貿易取引支援件数	123先	135件
販路開拓支援(成約)先数	海外進出・貿易取引支援件数					
123先	135件					
・経営相談 ・経営改善支援	●経営課題の積極的な把握と、最適なソリューションの提供	・経営改善支援取組件数 107件 ・債務者区分ランクアップ件数 6件 ・コンサルティング契約先数 10先 ・農業関連支援件数 15件 ・シンジケートローン・PFI件数 2件、大口設備資金ニーズ対応件数 6件 ・クラウドファンディング支援件数 5件 ・経営改善計画策定件数 1件 <table><tr><td>お客さまの事業内容の理解及び課題認識共有に至った先数</td></tr><tr><td>2,591先</td></tr></table>	お客さまの事業内容の理解及び課題認識共有に至った先数	2,591先		
お客さまの事業内容の理解及び課題認識共有に至った先数						
2,591先						
・事業再生支援	●外部専門機関と連携し、真に実効性の高い事業再生支援への積極的な取り組みと円滑な事業清算支援への取り組み ●「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨に則った、早期の事業再生・清算への取り組み	・経営改善計画策定完了件数(中小企業再生支援協議会関与) 4件 <table><tr><td>外部専門家を活用した本業支援</td></tr><tr><td>200件</td></tr></table>	外部専門家を活用した本業支援	200件		
外部専門家を活用した本業支援						
200件						
・事業承継支援	●事業承継支援体制の強化 ●M&A仲介機能の強化	<table><tr><td>事業承継支援件数</td><td>M&A成約件数</td></tr><tr><td>255件</td><td>8件</td></tr></table>	事業承継支援件数	M&A成約件数	255件	8件
事業承継支援件数	M&A成約件数					
255件	8件					

具体的項目	取り組み方針	取り組み状況と主な実績
(2) 事業者のお客さまへの円滑な資金供給		
・積極的な金融円滑化対応	●積極的な金融円滑化対応による長期的・安定的な金融仲介機能の発揮・提供と事業性評価を重視した融資の強化	<div>・事業性評価に基づく経営課題・実態を踏まえ安定した資金供給と経営相談・経営指導および経営改善に関するきめ細かな支援を実施。</div> <div>・他業態を含め関係する他の金融機関等との緊密な連携を実施。</div> <div>・「経営者保証に関するガイドライン」の活用が融資慣行として定着。担保・保証に依存しない事業性評価に基づく融資とお客さまの個人保証に関する適切な対応を実施。</div> <div>経営者保証に関するガイドライン活用先数</div> <div>914先</div>
(3) 各種コンサルティング機能を発揮するための取り組み		
・人財育成	●若手職員の早期戦力化 ●専門性を高める人財育成 ●管理職のマネジメント能力強化 ●自己啓発支援の拡充	<div>・ソリューション開発センターより毎月ロープレテーマを発信し、各営業店にてロープレを実施。</div> <div>・1年目～5年目までの職員を対象にフォローアップ研修を実施。</div> <div>・FP1級対策講座や宅建士対策講座など専門性の高い資格取得に向けた支援を実施。</div> <div>・新任支店長を対象に研修を実施。また、支店長・役員向けに課題解決マネジメント・コーチ研修を実施。</div> <div>・自ら進んで取り組む人財を金庫として支援・応援するため、新ステージチャレンジ制度の導入や自己啓発のコンテンツを集約した「まなぼう大学」を開講。</div> <div>中小企業診断士数</div> <div>48人</div>

2. 地域連携・地方創生への積極的な取り組み

具体的項目	取り組み方針	取り組み状況と主な実績
・地域的・広域的な経済活性化策の推進	●産学官金連携による地方創生に向けた各種施策の提案と推進	<ul style="list-style-type: none"> ●支援拠点整備 <ul style="list-style-type: none"> ・2020年7月、イノベーションハブ拠点「FUSE」オープン予定。 ●シリコンバレーへの職員派遣 <ul style="list-style-type: none"> ・現在2人目を継続派遣中。 ・第一期派遣職員は、2019年7月に帰国。経験を取り先や地域大学へ講演を実施中。当地域企業のシリコンバレーへの視察支援、地域企業とシリコンバレー人材を繋ぎ、新事業開発を支援。 ●地方創生への取り組み <ul style="list-style-type: none"> 「外国人留学生の地域企業への就職支援マッチング事業」 ・専門性を有するグローバル人材の採用を目指す地域の中小・中堅企業と地元大学の外国人留学生をつなぎ、インターンシップや企業説明会などの就職支援する取り組み。 (2019年度内閣官房 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選出) 「大浜線 人と時代をつなぐ 花のリレー・プロジェクト」 ・当金庫、浜松市花みどり振興財団、天竜浜名湖鉄道が連携し鉄道沿線に花を植えていく活動で、維持管理は当金庫が主導する「アダプト・プログラム」により地域連携を深めていく形で推進。 (2018年度内閣官房 地方創生に資する金融機関等の「特徴的な取組事例」に選出)

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けておられるみなさまへ

新型コロナウイルスの感染拡大により影響を受けておられるみなさまに、心よりお見舞い申し上げます。
地域社会、経済が非常に厳しい状況にある中、地域金融機関としてお客さまに寄り添い、総力を結集してあらゆるご支援を展開してまいります。

事業者のお客さまへのご支援	個人のお客さまへのご支援
<ul style="list-style-type: none"> ■資金繰りのご支援 (新規のご融資、既存のご融資に関する返済条件の変更など) ■販路の開拓のご支援 (信金業界ネットワークを生かしたビジネスマッチング、海外展開支援、事業承継など) ■新たな「働き方」の実現に向けたご支援 (テレワーク導入に向けたIT投資、労働関連の規定整備支援など) 	<ul style="list-style-type: none"> ■家計へのご支援 (教育資金ほか各種ローンのご融資、既存の住宅ローン等の返済条件の変更など) ■資産運用商品に関するアフターサポート (お持ちの運用資産の状況のご案内、市場動向に関する情報のご提供など) ■非対面チャネルの充実 (アプリバンキング「夢おいプラス」の機能拡充、ホームページの充実など)

※本冊子に記載のイベント、セミナー等は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、2020年度は一部を中止、または延期しておりますのでご了承ください。

ご相談は・・・

- 全営業店窓口/詳しくは49・50ページ、またはホームページをご覧ください。
営業時間(平日9:00～15:00)
- 創業相談ホットライン(法人営業部内) TEL:053-450-7130(平日9:00～17:00)
- 夢おいプラザ浜松(所在地:浜松市中区中島2-30-7 TEL:053-463-1164)
- 夢おいプラザ磐田(所在地:磐田市中泉591-2 TEL:0538-32-1211)
営業時間(平日・土日:9:00～17:00)
- フリーダイヤル:TEL:0120-307-804(お客様サービス課)

※当金庫の最新の取り組みについては、ホームページをご覧ください。
<https://hamamatsu-iwata.jp>

金融円滑化への取り組み

金融円滑化に対する取り組み

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

浜松いわた信用金庫は、地域の事業者・個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、営業店および夢おいプラザ浜松・磐田(ローンセンター)等にて、資金繰りやご融資の返済方法の見直し、経営全般に関する事業者・個人のお客さまからの相談を承っております。

当金庫は引続き、新規融資やご返済条件の変更等のお申込み、「経営者保証に関するガイドライン」(2014年2月1日適用)および同ガイドラインの特則(2020年4月1日適用)に基づくお客さまの個人保証に関する適切な対応等、経営に関する各種ご相談に真摯に取り組んでまいります。

詳しくは、当金庫ホームページをご覧ください。当金庫各営業店へお問合せ下さい。

営業店一覧 本冊子49・50ページをご覧ください。
ホームページ <https://hamamatsu-iwata.jp/>

金融円滑化基本方針

浜松いわた信用金庫は、地域の中小企業および個人のお客さまに必要な資金を安定的に供給し、地域経済の発展に寄与するため、以下の方針に基づき、地域金融の円滑化に全力で取り組みます。

1. 取り組み方針

地域の中小企業および個人のお客さまへの安定した資金供給は、営業地域が限定された協同組織金融機関である信用金庫にとって、最も重要な社会的使命です。

当金庫は、お客さまの資金需要や貸出条件の変更等の申込みがあった場合、これまでと同様、お客さまの抱えている問題を十分に把握したうえで、その解決に向けて真摯に取り組めます。

2. 金融円滑化の実施に向けた態勢整備

当金庫は上記取り組み方針を適切に実施するため、以下のとおり、必要な態勢を整備しています。

- ・2009年12月22日に金融円滑化管理責任者を審査部担当代表理事と定めしました。2019年1月21日より金融円滑化管理責任者を審査部担当役付理事と定めしました。金融円滑化管理責任者は適切な金融円滑化管理態勢整備・確立のための権限を有します。
- ・2009年12月22日に本基本方針、金融円滑化管理方針を策定し、金庫全体に周知させています。

- ・2013年12月5日「経営者保証に関するガイドライン研究会」から公表され、2014年2月1日から適用の「経営者保証に関するガイドライン」を遵守し、お客さまの個人保証に関する適切な対応を行っています。
- ・2019年12月24日「経営者保証に関するガイドライン研究会」から公表され、2020年4月1日から適用の事業承継時に焦点を当てた「経営者保証に関するガイドライン」の特則を遵守し、適切な対応を行っています。
- ・お客さまへの経営改善支援を行うため経営サポート部に経営サポート課を、法人営業部に地域活性化課、国際業務課を設置しています。
- ・与信取引に関するお客さまへの説明を適切かつ十分に行うため与信取引説明マニュアルを制定しています。
- ・与信取引に関するお客さまからの問い合わせ、相談、要望および苦情等へ対応するため営業店統括部にお客様サービス課を設置しています。

3. 他の金融機関等との緊密な連携

当金庫は、複数の金融機関から借入れを行っているお客さまから貸出条件の変更等の申し出があり、他の金融機関や信用保証協会等と緊密な連携を図る必要が生じたときは、守秘義務に留意しつつ、お客さまの同意を得たうえで、これらの関係機関と情報の確認・照会を行うなど、緊密な連携を図りながら地域金融の円滑化に努めていきます。

金融円滑化の実施状況等について

●金融円滑化実施に関する方針の概要について

当金庫は「金融円滑化基本方針」を2009年12月22日に制定しました。本方針は地域金融の円滑化に全力で取り組むことを謳ったうえで①取り組み方針、②金融円滑化措置の実施に向けた態勢整備、③他の金融機関等との緊密な連携を述べています。本方針は地域のお客さまへのメッセージとして金庫のホームページに掲載しました。

同日に「金融円滑化管理方針」を制定しました。本方針は①金融円滑化のための経営者の役割、②最終意思決定機関である理事会の役割と権限、③金融円滑化管理責任者である審査部担当役付理事の役割と権限、④金融円滑化管理に向け、適切な審査を実施することの声明、⑤お客さま保護を図ることの声明、⑥お客さまの経営相談・経営指導および経営改善を行うこと、およびお客さまの事業価値を見極めるために研修を実施することの声明、⑦お客さまからの貸出条件の変更等の相談、申込みに応じること、および必要があれば他の金融機関等と連携を図ること、⑧地域経済活性化支援機構との連携、⑨金融円滑化管理責任者による「経営者保証に関するガイドライン」および同ガイドラインの特則に基づく対応を適切に実施するための態勢整備と周知徹底、⑩お客さまからの保証契約に関する相談に対して「経営者保証に関するガイドライン」および同ガイドラインの特則に基づき適切に対応するための金融円滑化管理責任者、顧客説明管理責任者および顧客サポート等管理責任者の連携の声明からなっています。

「経営者保証に関するガイドライン」への取り組み

当金庫では、「経営者保証に関するガイドライン」および同ガイドラインの特則の主旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するための態勢を整備しています。また、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等の状況を把握し、同ガイドラインおよび特則の記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めています。

	2019年度
新規に無保証で融資した件数	2,210件
新規融資に占める経営者保証に依存しない融資の割合	15.75%
保証契約を解除した件数	455件
経営者保証に関するガイドラインに基づく保証債務整理の成立件数 (当金庫をメイン金融機関として実施したものに限る)	0件